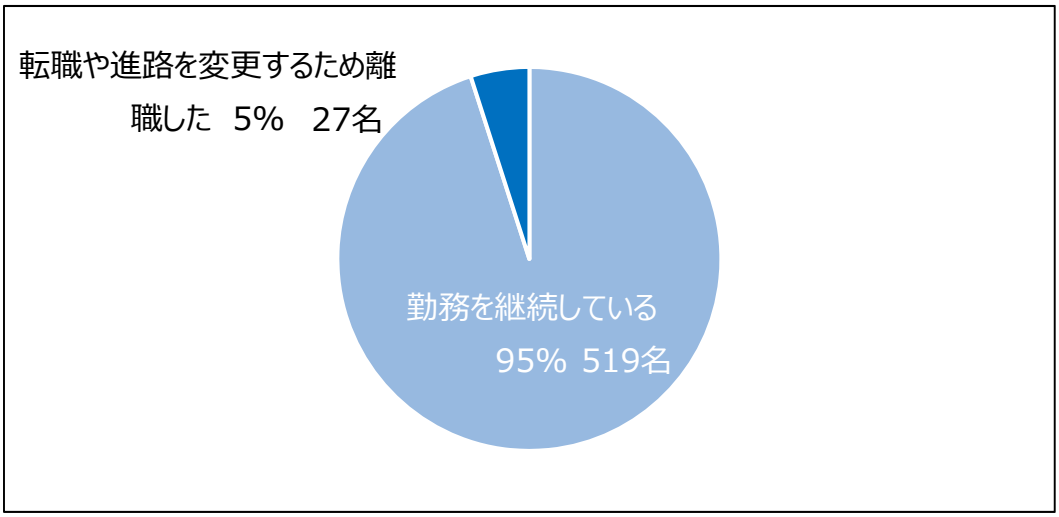
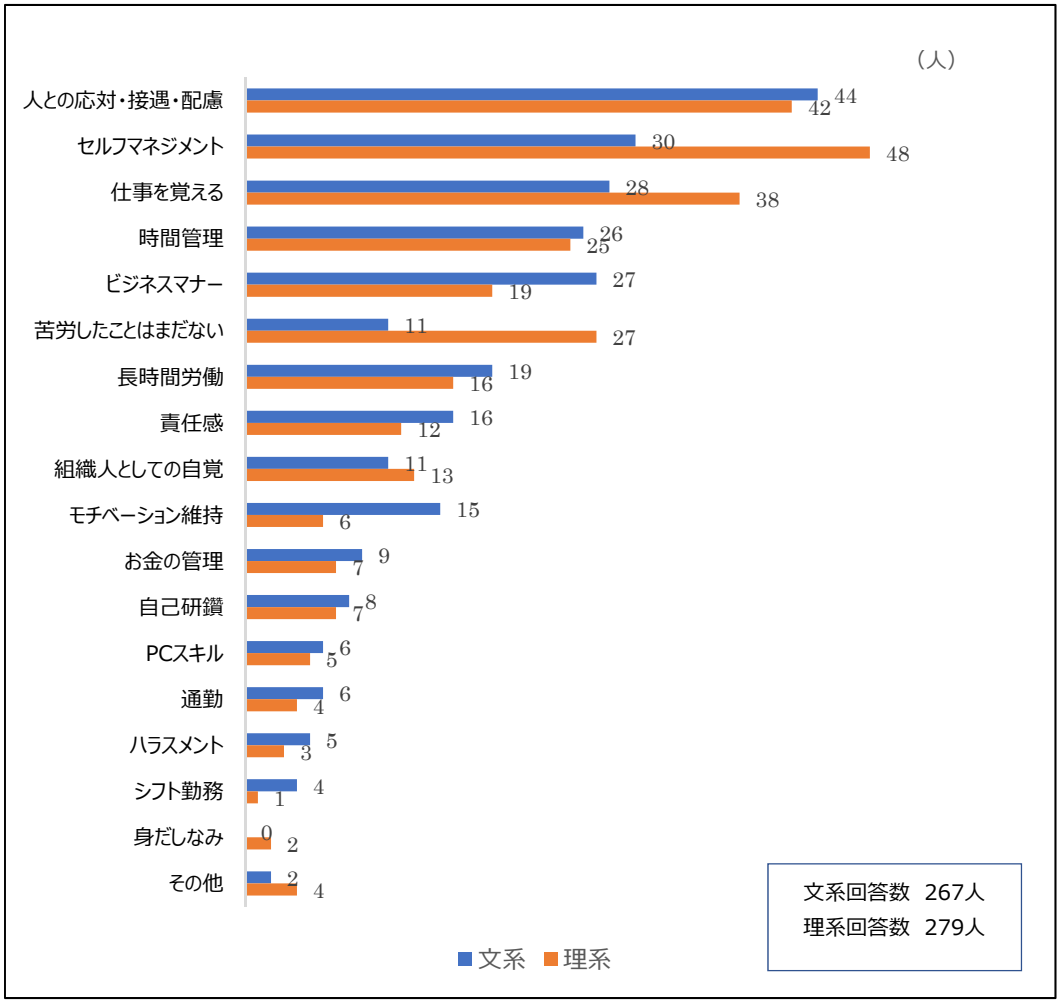
■卒業生に対するキャリア教育アンケート（2023 年度実施）

１．卒業・修了後に入職した企業・団体で勤務を継続していますか？



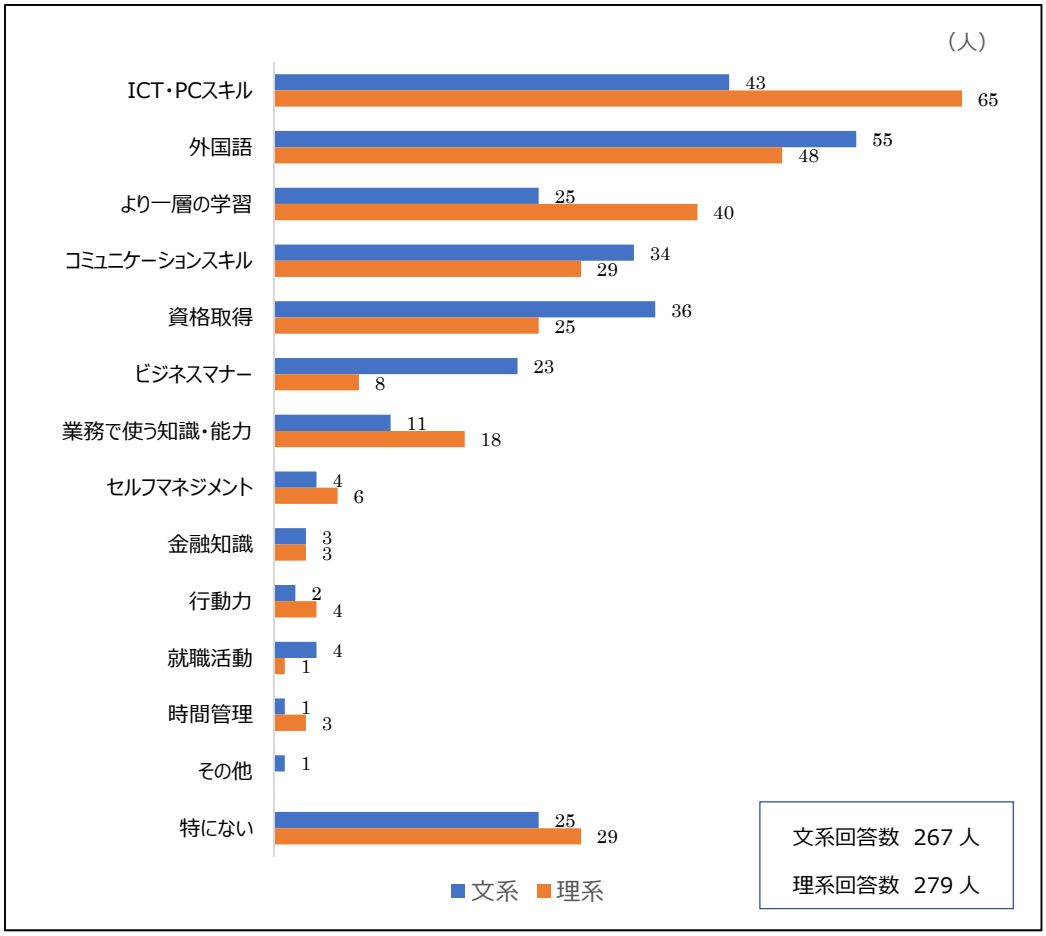
本学卒業・修了者の新規学卒者の早期離職９か月時点では、約 5%の離職率となっていることが確認できました。

2. 大学生から社会人になって、苦労したことや大変だったことは何ですか？



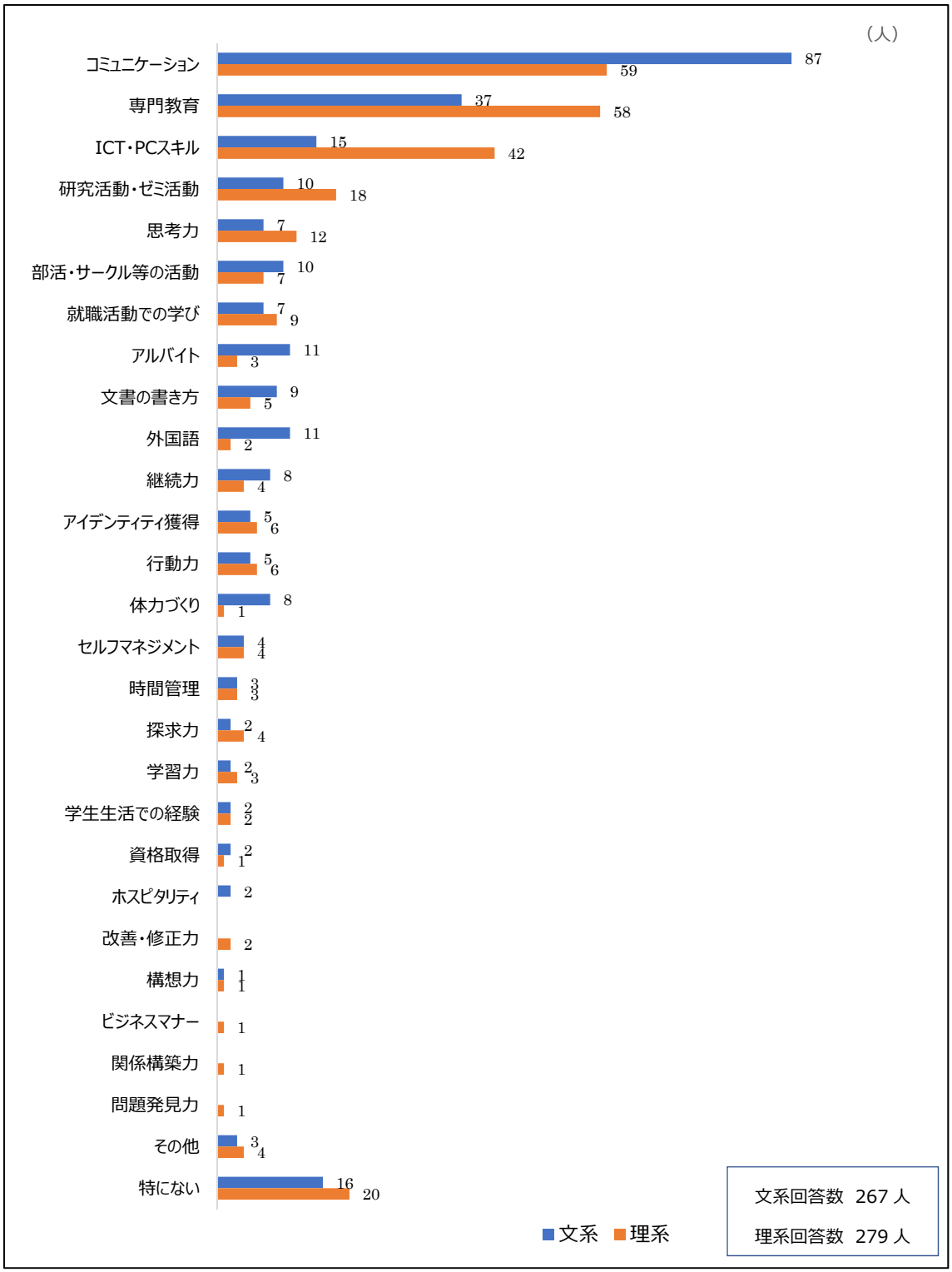
社会人になって、苦労したことや大変だったことを聞いたところ、「文系」、「理系」ともに「人との応対・接遇・配慮」を挙げた回答者が多くおりました。これは大学生活から社会人となった際にどんな企業・団体等でも共通している内容です。「文系」では、続いて「セルフマネジメント」、「仕事を覚える」、「時間管理」、「ビジネスマナー」が多く挙がる中で「モチベーション維持」に関しては「文系」回答者が多い傾向でした。次に「理系」ですが、「セルフマネジメント」、「仕事を覚える」に関しては「文系」回答者と比較しても多い傾向がありました。

3. 社会人になってから、大学生時代に学修又は能力開発しておけば良かったと思うことは何ですか？



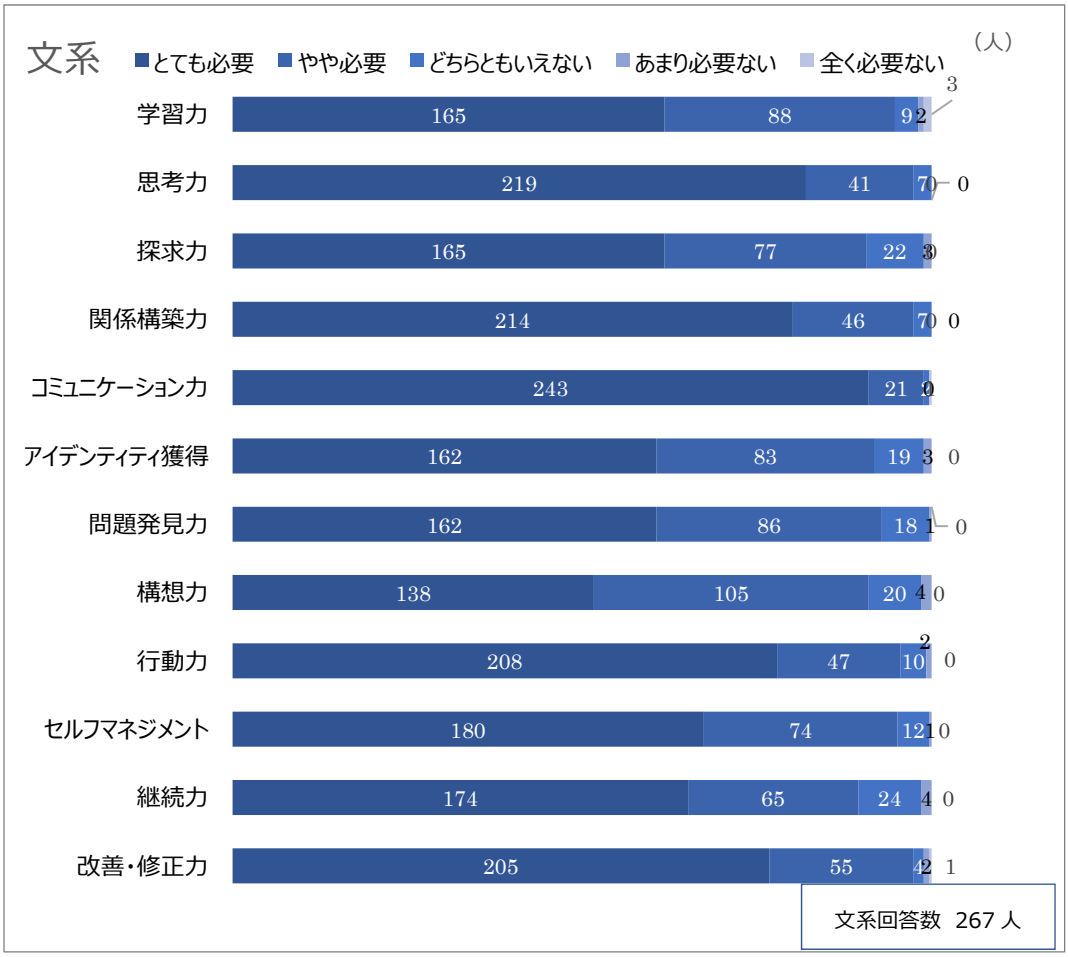
大学生時代に学修又は能力開発しておけば良かったと思うことについて聞いたところ、「文系」は、「外国語（英語）」が最も多く、次いで「ICT・PC スキル」、「資格取得」、「コミュニケーションスキル」と続きます。特に「ICT・PC スキル」という面でオフィスワークの中で PC 操作がいかに多く、必要なスキルとなっているのかが確認できました。「ICT・PC スキル」は「文系」にも必要なスキルであることが確認できました。「理系」は、「ICT・PC スキル」が最も多く、「外国語（英語）」、「より一層の学習」と続きます。「理系」は「メーカー」や「IT・情報処理」業界に所属している回答者が多いこともあり、「ICT・PC スキル」に関しては当然に初年度から求められていると理解しています。

４．社会人になってから、大学生時代に培った知識・能力の中で一番活かされていると感じていると感じていることは何ですか？



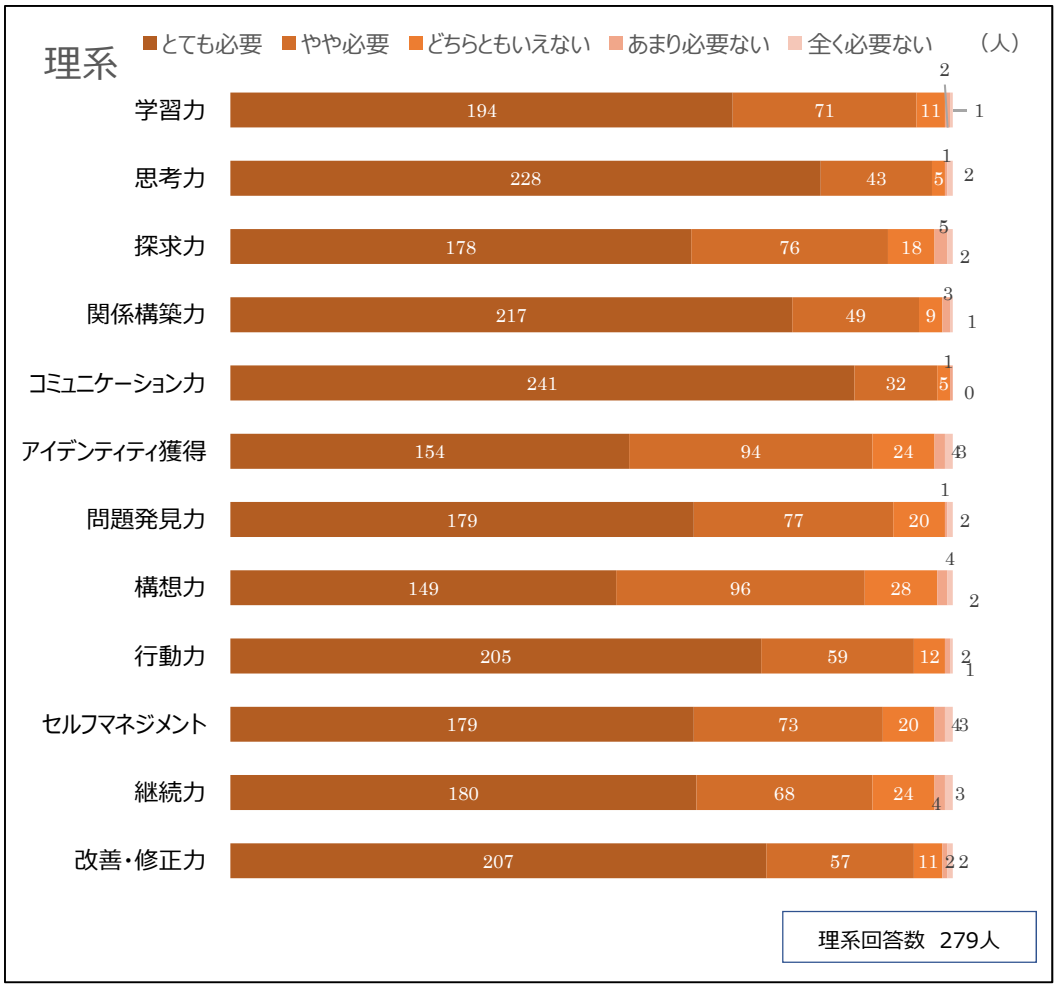
学生時代に培った知識・能力の中で一番活かされていることについて聞いたところ、「文系」は圧倒的に「コミュニケーション」のスキルが活かされているという結果になりました。「理系」は、「コミュニケーション」、「専門教育」、「ICT・PC スキル」のスキルが活かされているという結果となりました。

5. 次のような能力は社会人生活において必要だと思いますか？



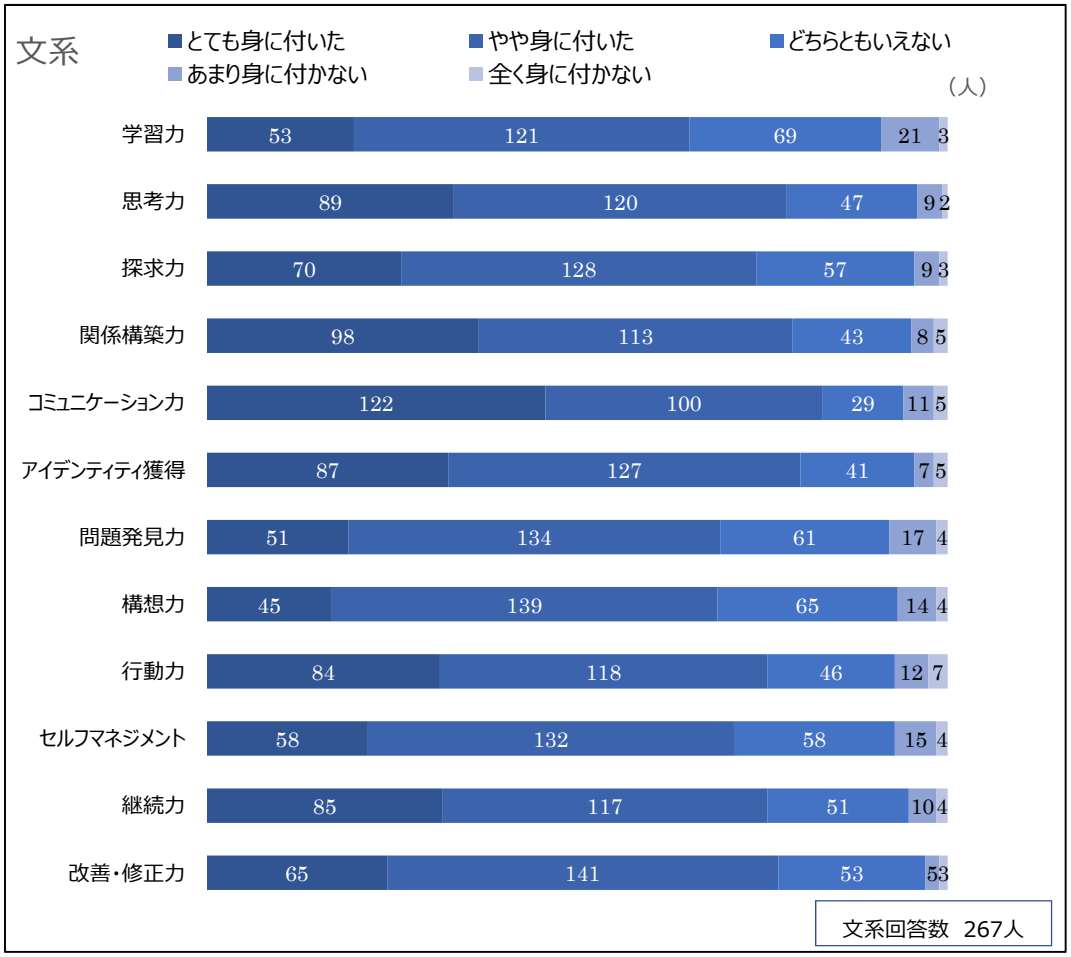
社会人になって 12 の構成要素（ディプロマ・ポリシー）は必要かについて聞いたところ、「文系」は、いずれの構成要素でも「とても必要」、「やや必要」を加えた割合は約 9 割にも達しており、本学のディプロマ・ポリシーの設定に関しては社会人となった卒業生・修了生の声として正しい要素であることが確認できました。

5．次のような能力は社会人生活において必要だと思いますか？



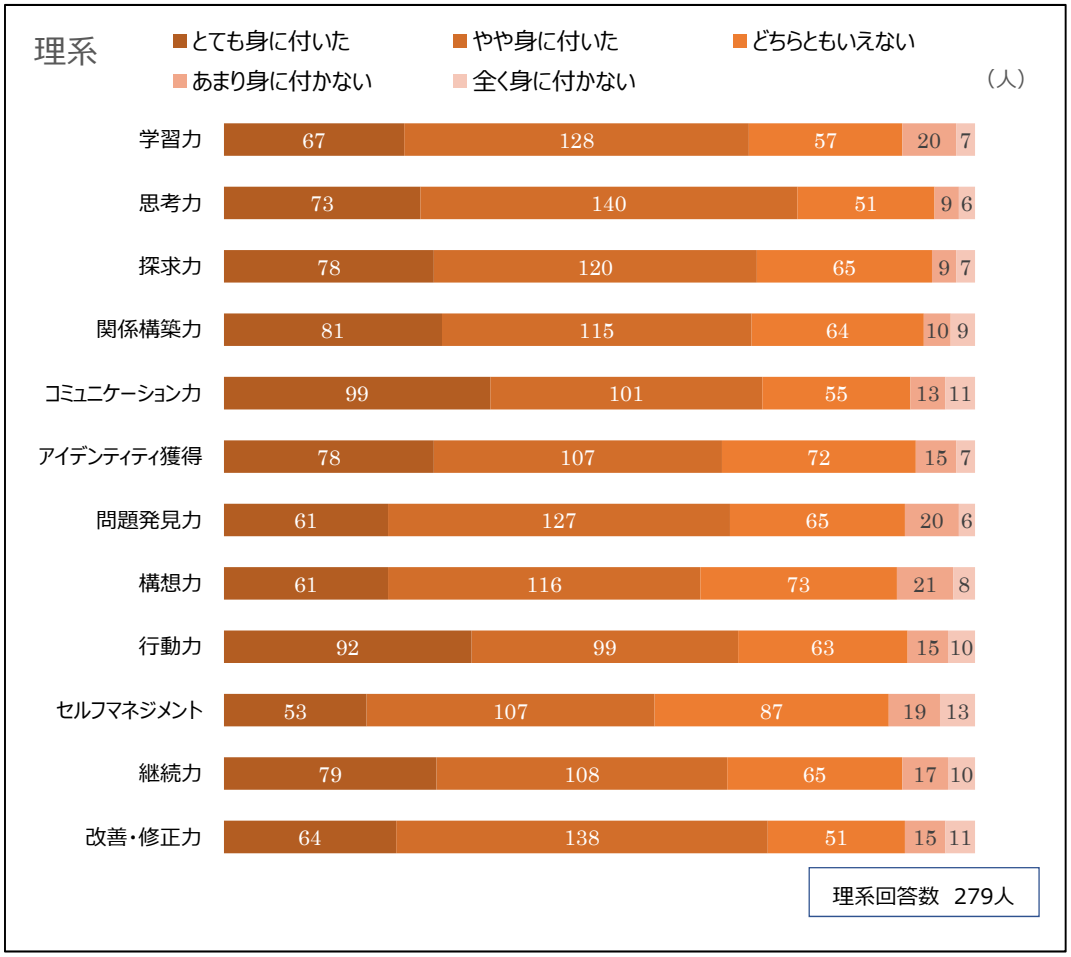
社会人になって 12 の構成要素（ディプロマ・ポリシー）は必要かについて聞いたところ、「理系」は、いずれの構成要素でも「とても必要」、「やや必要」を加えた割合は約 9 割にも達しており、本学のディプロマ・ポリシーの設定に関しては社会人となった卒業生・修了生の声として正しい要素であることが確認できました。

6. 設問 5 でお聞きした能力は、本学在学中にどのくらい身に付きましたか？



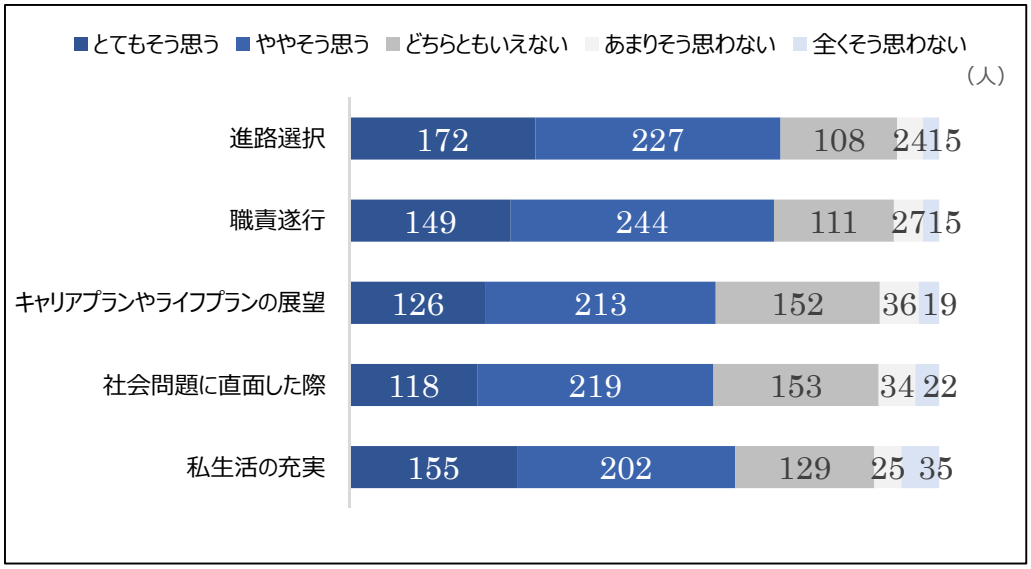
12 の構成要素（ディプロマ・ポリシー）は学生時代に身に付いたか聞いたところ、「文系」は、「とても身に付いた」、「やや身に付いた」を合わせた回答が一番高い要素で約 83%（コミュニケーション力）、一番低い要素で約 65%（学習力）という結果となりました。社会人になって 12 の構成要素（ディプロマ・ポリシー）は必要と 9 割以上の回答数でしたが、実際の身に付いたかという問いに関しては改善の余地がある結果となりました。

6. 設問 5 でお聞きした能力は、本学在学中にどのくらい身に付きましたか？



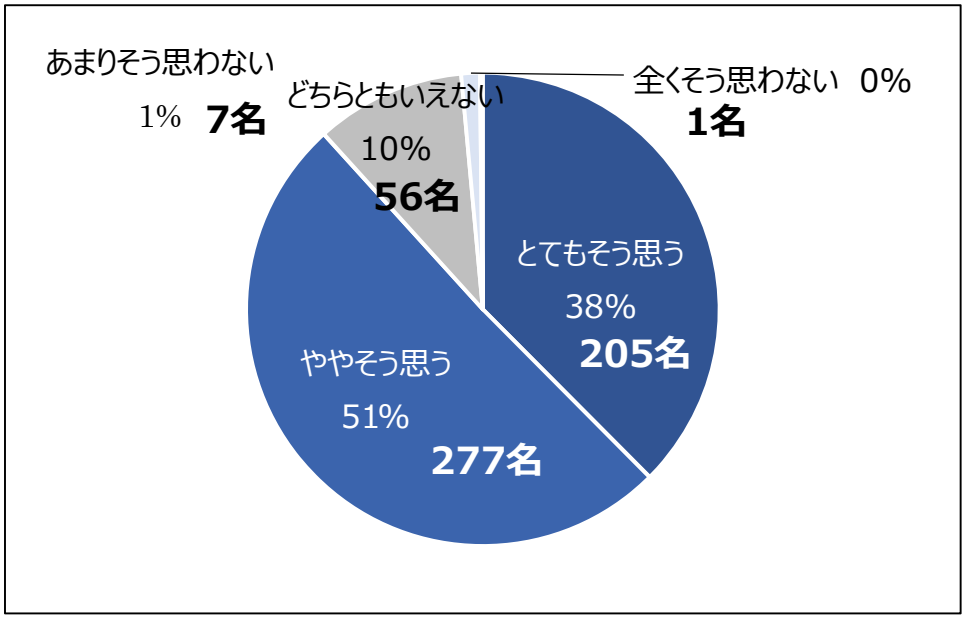
12 の構成要素（ディプロマ・ポリシー）は学生時代に身に付いたか聞いたところ、「理系」は、「とても身に付いた」、「やや身に付いた」を合わせた回答が一番高い要素で約 76%（思考力）、一番低い要素で約 57%（セルフマネジメント）という結果となりました。社会人になって 12 の構成要素（ディプロマ・ポリシー）は必要と 9 割以上の回答数でしたが、実際の身に付いたかという問いに関しては改善の余地がある結果となりました。

7. 在学中の学業や経験は、次のような場面でどのくらい役に立っていますか？



本学での学業や経験は、社会に進出した際に活用されることが望ましいところです。実際に、在学中の学業や経験の役立ち具合いについて、聞いたところ、「とてもそう思う」と「ややそう思う」の合計を「役立っている回答」とした場合、「進路選択」は 73%、「職責遂行」は 72%、「私生活の充実」は 65.3%、「キャリアプランやライフプランの展望」は 62%、「社会問題に直面した際」は 61.7%となりました。

8. 社会人になって総合的に考えて、本学を卒業・修了して良かったと思いますか？



社会人になってから、改めて総合的に考えて、本学を卒業・修了して良かったかについて、聞いたところ、「とてもそう思う 38%」、「ややそう思う 51%」の合計で約 89%の卒業生や修了生が「良かった」と回答してくれていることが確認できました。現状における、キャリア教育においては一定の成果を挙げていることが確認できました。